

## 新居浜支部

### 1 教職員研修について

新居浜市では、昨年度より学校 Web ページに CMS を導入して作成している。今年度も各校で研修を行い、より多くの教職員が情報を発信できるように努めている。

また、今年度、小学校に電子黒板内蔵のプロジェクトが導入され、新居浜市教育委員会による研修会が行われた。

### 2 研修内容

#### (1) Web ページ作成についての研修

市内各校で、Web ページ作成についての研修を行った。

Web ページへのログイン、Blog の作成、画像のアップロード等の実技研修を行った。

また、愛媛県情報教育専門委員会夏季研修会では、新居浜市立西中学校木下教諭がこれまでの新居浜市の取組をまとめ、研究発表を行った。

#### (2) 電子黒板内蔵プロジェクトの活用についての研修

市内の小学校に電子黒板内蔵のプロジェクトが導入され、新居浜市教育委員会による研修会が行われた。

準備の仕方、電子黒板としての様々な活用方法等の伝達及び体験を行った。

### 3 成果と課題

#### (1) 成果

##### ア Web ページ更新回数、閲覧数の増加

Web ページの作成は誰もが簡単にできるということを研修で体験することができた。多くの教職員が Web ページ作成・更新に関わることができることから、より多くの、新しい情報を発信することができ、閲覧数も増加している。以前はコンピュータの扱いが不得手だといっていた教職員も、Web ページの作成や更新を行う情報発信者となっている。

##### イ 電子黒板活用の増加

電子黒板の有用性は認めながらも、SmartBoard (スマートボード) では、移動が不便であり、設置教室を固定してしまいがちである。準備の手間を考えると億劫であるとする教職員も少なくない。しかし、今回導入されたプロジェクトは、移動が簡単にできる。また、位置合わせも自動で行うことも可能であり、準備が早くできるため、授業への使用頻度も高くなっている。特に、社会科や外国語活動のデジタル教科書の活用は大変効果的であった。

#### (2) 課題

Web ページ作成者が増えたとはいえ、全員が熟練しているわけではなく、作成に時間がかかるため、更新がなかなかできないのが現状である。また、「Blog の作成」以外のページは、管理者（主に情報教育主任）が担当するので、管理者の転勤により、更新が滞るということもあった。さらに多くの教職員が Web ページ作成に取り組めるようにしなければならない。

電子黒板内蔵プロジェクトでは、効果的に活用するには十分に台数があるとはいえない。ICT 活用をさらに進めるためには環境整備を期待するとともに、電子黒板を利用した授業についても研究していく必要がある。